図画工作科　年間指導計画例

第５学年　　　　　　　　　　　前期１６時間　　　後期２１時間　　　　総時数３７時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 題材名【領域】 | 学習指導要領の内容 | 時数 |
| 知識及び技能の習得活用に関わる用具材料 | 思考力、判断力、表現力等 |
| 発想・構想に関わる指導配慮事項子どもが創造的に発想や構想をする基となる形や色などの造形的な特徴 | 鑑賞に関わる指導配慮事項自分の見方や感じ方を深めるために子どもが考えること |
| 前期 |
| ６ | 心のもよう【絵】 | 水彩絵の具クレヨン、パス | 想像したことから | 意図や特徴 | ２ |
| ７ | 使って楽しい焼き物【工】 | 土粘土、粘土板、粘土べら | 用途から | 意図や表し方 | ４ |
| ＜夏休み＞ |
| ８９ | 立ち上がれ！ワイヤーアート【立】 | 針金、ペンチ、ラジオペンチ | 材料の特徴から | 意図や表し方 | ３ |
| ９ | 糸のこスイスイ【立】 | 電動糸のこぎり、紙やすり | 切り分けた形から | 造形的なよさや美しさ特徴 | ５ |
| 10 | あんなところがこんなところに見えてきた【遊】 | 段ボール、身辺材 | 材料や場所・空間などの特徴から | 表し方の変化 | ２ |
| 後期 |
| 11 | 言葉から思いを広げて【絵】 | 水彩絵の具、コンテ　 | 感じたこと、想像したことから | 意図や表し方 | ２ |
| カードを使って【鑑】 |  | 感じたことから | 造形的なよさや美しさ | ２ |
| 11・12 | ほり進めて刷り重ねて【絵】 | 彫刻刀、版画用具一式 | 想像したこと、見たことから | 造形的なよさや美しさ | ６ |
| ＜冬休み＞ |
| １ | 形が動く、絵が動く【工】 | 紙粘土、デジタルカメラ | 遊ぶもの・仕組みから | 意図や特徴表し方の変化 | ４ |
| ２ | 光と場所のハーモニー【遊】 | LEDライト、カッターナイフ | 材料や場所・空間などの特徴から | 表し方の変化 | ２ |
| ２・３ | 伝え合いたい思い【工】 | 針金、電動糸のこぎり、きり、金づち**、**カッターナイフ | 伝え合いたいことから | 表現の意図や特徴 | ５ |
| 標準時数　　　５０　　時間教育課程再編成２割５分減　　３７　　時間（授業がある１０か月のうち４・５月と６月の半月の２カ月半を除き授業時数を計算） | ３７ |

**※動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを捉えることに関わる知識や、自分のイメージをもつことに関わる思考力、判断力、表現力等の〔共通事項〕は、すべての題材に関わることして表記を省いている。**

**※絵、立体、工作の題材の配分をおおよそ等しくすること。**

**※造形遊びは、９月から、現状からすると１０月以降にすること。**

|  |
| --- |
| その他の教科書題材各校の実態に合わせて、入れ替えても可。 |
|  | 絵の具スケッチ【絵】 | 水彩絵の具 | 見たことから | 造形的なよさや美しさ | ２～４ |
|  | のぞいてみると【立】 | 紙粘土カッターナイフ | 想像したことから | 表現の意図や特徴 | ４～６ |
|  | 心に残ったあの時　あの場所【絵】 | 水彩絵の具クレヨンやパス | 生活経験から | 表現の意図や特徴 | ２～８ |
|  | まだ見ぬ世界【絵】 | 水彩絵の具クレヨンやパス | 想像したことから | 造形的なよさや美しさ | ２～６ |
|  | 水から発見　ここきれい！【鑑】 |  | 材料の特徴から | 造形的なよさや美しさ | ３～４ |
|  | でこぼこの絵【絵】 | 水彩絵の具彫刻刀 | 材料の特徴から | 造形的なよさや美しさ | ３～８ |
|  | ミラクル！ミラーステージ【立】 | 紙粘土カッターナイフ | 見たことから | 表現の意図や特徴 | ５～８ |
|  | 消してかく【絵】 | コンテパステル | 材料の特徴から | 造形的なよさや美しさ | ２～６ |
|  | わくわくプレイランド【工】 | 糸のこぎり水彩絵の具 | 材料の特徴から | 表現の意図や特徴 | ４～８ |
|  | わたしのいい形【立】 | 切削しやすい材料 | 材料の特徴から | 造形的なよさや美しさ | ２～６ |